

# 公益財団法人伊予三島奨学会

## 奨学金ガイドブック

～可能性に満ちた君へ～



### 公益財団法人伊予三島奨学会とは？

公益財団法人伊予三島奨学会では、愛媛県出身の子弟のうち、学業優秀、品行方正な学生又は生徒で、経済的理由により修学困難な者に対し奨学資金を貸与し、もって社会有用な人材を育成することを目的としております。これまでも、多くの先輩たちが利用してきました。

# 1. 申し込みの前に大切なこと



## 奨学金は貸与型です。

奨学金は貸与するため、卒業後は必ず返還をしなければなりません。卒業後の就職、進学、その他について何ら制約はなく、無利息ですので、貸与された元本のみ返還していただきます。また、他の奨学金制度と併用して貸与を受けることもできます。



## 保護者ではなく、本人の手続きが必要です。

奨学金を申し込み、利用するのは本人であり、大学等に進学してから卒業後の返還まで、奨学金等に関する手続きはすべて本人が行う必要があります。



## 家族でしっかり相談しましょう。

奨学金は大学等の卒業後に返還が必要となるため、将来のことを考えて利用することはもちろん、他の奨学金制度との併用や、返還方法まで含め、家族でしっかり話し合しましょう。



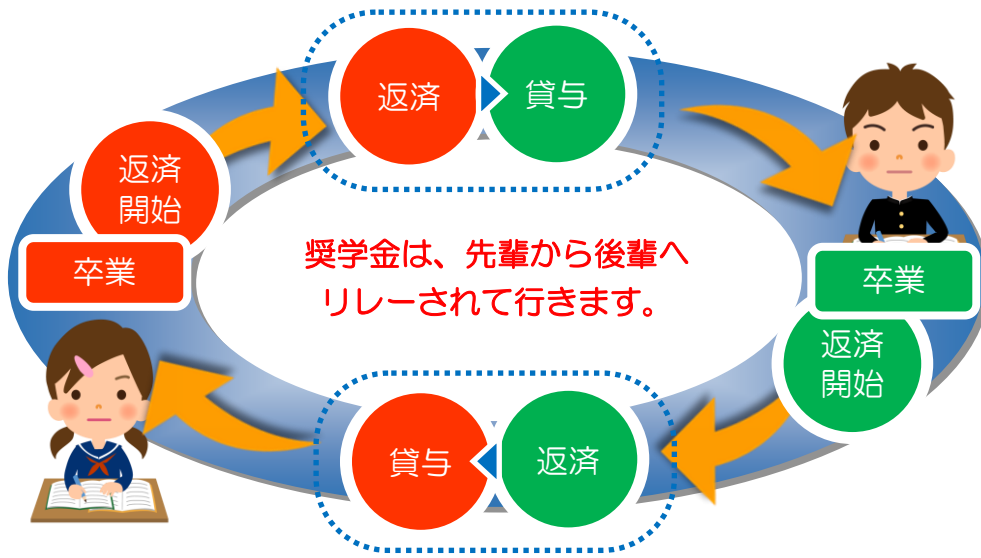
## 学校の指示に従いましょう。

(市内の中学校・高等学校在学中の方のみ)

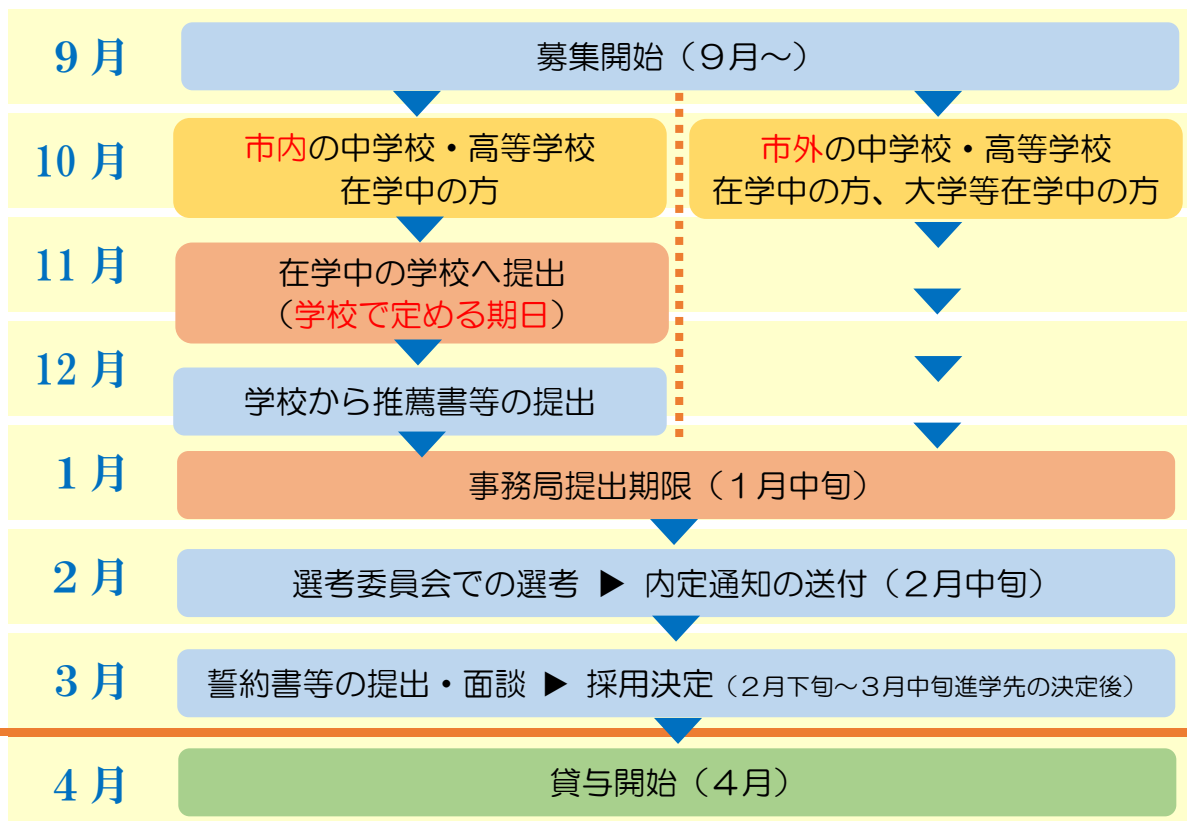
奨学金等の申請には、学校の推薦が必要となるため、申込手続きはすべて学校を通じて行います。学校の指示に従って手続きを進めましょう。

## 奨学金の仕組み

奨学金は、学生本人に貸与し、卒業後、学生本人が返還していくものです。返還金は、直ちに次の奨学生に貸与する仕組みです。



## 奨学金の申し込みから採用までの手続きの流れ



## 2. 奨学生の募集について

### 出願者の資格

愛媛県内に居住する者の子弟であって、高等学校以上の学校に在学し、学業、人物ともに優秀で、学資の支弁が困難と認められる者。

### 奨学金の種類

月額貸与型奨学金：就学期間中、毎月1回貸与します。



### 貸与額

- 高等学校、高等専門学校：月 額 15,000 円
  - 大学・短大・専門学校：月 額 30,000 円
- ※大学院については専攻コースにより対象となる場合があります。  
事務局までお問い合わせください。

### 貸与方法

毎月、10日（土・日・祝日の場合、前営業日）に月額分を奨学生本人の指定口座に振り込みます。

### 貸与期間

4月から開始し正規の修業期間（高校生3年間、大学生4年間、医学部大学生6年間、短大生2年間等）

### 採用予定人数

毎年の公益財団法人伊予三島奨学会の理事会にて決定します。



# 3. 申し込み（出願）手続きについて

## 必要書類

現在の在学区分	本人作成及び取得書類	学校作成書類
市内の中学校・高等学校 在学中の方	①願書	①奨学生推薦書
市外の中学校・高等学校 在学中の方	②奨学金用所得証明書(市発行)※1	②成績証明書※2
大学等に在学中の方 (2年生以上)	①願書 ②在学証明書(大学等発行) ③前年度の成績証明書(大学等発行) ④奨学金用所得証明書(市発行)※1	なし
大学等に在学中の方 (1年生)	①願書 ②在学証明書(大学等発行)※3 ③高等学校の成績証明書(既卒高校発行)※4	なし
浪人生等で進学予定の方	④奨学金用所得証明書(市発行)※1	

※1 所得の特別控除に該当がある場合は、別途資料の提出をお願いする場合があります。

※2 第1学年から第3学年第2学期まで。

※3 大学等に在学中の方のみ必要です。

※4 第1学年から第3学年まで。



## 願書等提出先

現在の在学区分	提出先	提出期限
市内の中学校・高等学校在学中の方	在学中の学校	学校で定める期日
市外の中学校・高等学校在学中の方	伊予三島奨学会事務局 (市教育委員会内)	1月中旬
大学等に在学中の方		
浪人生等で進学予定の方		

## 推薦と選考

(1) 中学校・高等学校では、願書、学業成績その他の資料を基にして、奨学生として適格な方を伊予三島奨学会に推薦することとなります。

※ 大学等に在学中の場合は、高等学校からの推薦は不要です。

(2) 伊予三島奨学会では学校からの推薦書、本人の願書等を比較検討し、2月頃に選考委員会を開いて適格度の高い者から採用内定者又は補充候補者(補欠)を決定します。

(3) 他の奨学会との併願も可能ですが、伊予三島奨学会単願の者を優先します。

# 4. 奨学金の貸与から返還までの流れ

大学(4年制)に進学し、卒業後、最大期間(8年)で返還する場合



18歳

**必要な手続き等**

**重要!** ●申請(市内学校の場合は、学校へ提出)

●2月中旬:採用内定

**重要!** ●2月下旬~3月中旬:採用決定  
・宣誓書、合格通知等提出

**貸与・返還**



22歳

●入学後:在学証明書提出  
●1年終了時:成績証明書、生活状況報告書提出  
●2年終了時:成績証明書、生活状況報告書提出  
●3年終了時:成績証明書、生活状況報告書提出  
■随時:異動届等  
住所の移動や、連帯保証人等の状況(宣誓書の内容)に変動があった場合、休学、転学などする場合は、事務局へ連絡してください。

**入学:貸与開始**

毎月奨学金の振込  
30,000円×48か月(4年)  
合計 1,440,000円

**重要!** ●卒業時:返還方法等の検討  
・借用証書、償還明細書提出  
※納付書の送付先、返還方法(月払・半年賦・年賦)をお知らせください。

**無利子!** 返還期間は賞与の倍の年数以内!



30歳

■随時:異動届等  
住所の移動や、連帯保証人等の状況(借用証書の内容)に変動があった場合は事務局へ連絡してください。

■返還猶予届  
奨学生又は奨学生であった方が、奨学金の返還完了前に死亡した時又は進学、疾病等により返還が困難な時は、所定の手続きにより免除又は一定の期間の猶予が受けられます。

**卒業:返還開始**

毎月奨学金の返還  
15,000円×96か月(8年)  
合計 1,440,000円

※ 毎年4月に1年間の納付書を送付します。返還金は直ちに次の奨学生に貸与するため、必ず期日までに納付をお願いします。  
※ 返還年数に関わらず繰上げ返還も可能です。

※ 返還期間について

**奨学金** 貸与した期間の倍の年数以内に返還していただきます。この期間を超えることはできません。  
例:高等学校は6か年、短大は4か年、大学は8か年(修学年数が6年の学部(薬学・医学等)の場合は12か年、就学途中から採用の場合は貸与年数の倍の年数)

# 5. よくあるご質問



## 申請について

- Q** 他の奨学金を受けていますが、重複して奨学金を受けることができますか？
- A** 当奨学会では重複可能です。
- Q** 保護者の所得制限はありますか？
- A** 特に上限はありませんが、所得額は選考段階において審査対象となります。
- Q** 大学院に進学する場合も奨学金を受けられますか？
- A** 専攻コースにより対象となる場合があります。事務局へお問い合わせください。

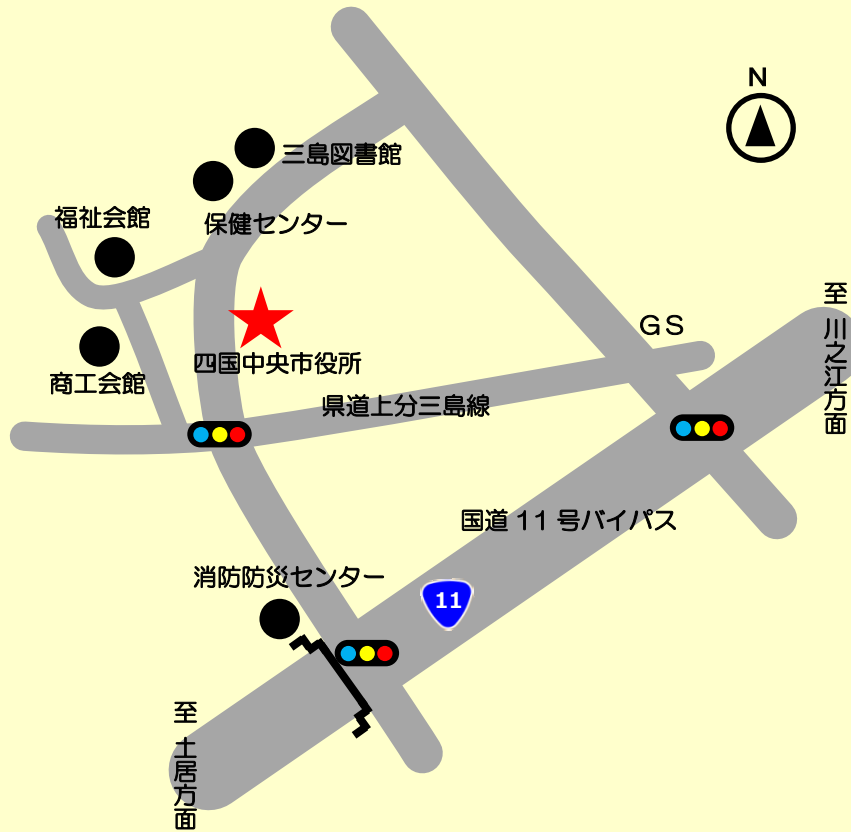
## 貸与中について

- Q** 年度途中の奨学金募集はありますか？
- A** 募集は年1回です。
- Q** 在学中に留学希望がありますが、奨学金はどうなりますか？
- A** 休学扱いとなる場合は貸与休止となります。復学後に貸与再開となりますので、ご相談ください。
- Q** 事情により大学を途中で辞める場合はどうしたらよいですか？
- A** 退学後すぐに返還が開始される事になりますので、早めに事務局へご連絡ください。

## 返還について

- Q** 奨学金の返還はどこでできますか？
- A** 払込取扱票を送付します。郵便局（窓口・ATM）でお支払いいただくか（手数料が必要）、教育総務課窓口（手数料は無料）でお支払いください。
- Q** 返還の猶予ができるのはどのような理由ですか？
- A** 大学院等への進学、また疾病を理由として就労できない場合等、猶予届に必要書類を添えて提出していただきますので、まずは事務局へご相談ください。

## 事務局位置図



公益財団法人伊予三島奨学会 (四国中央市教育委員会事務局内：市役所4階)

住所：〒799-0497 四国中央市三島宮川4丁目6番55号  
電話番号：0896-28-6044 FAX：0896-28-6060  
E-mail：iyomishima-shougaku@city.shikokuchuo.ehime.jp  
公式HP：<http://mishima.shikokuchuo.or.jp/>

こちらからご覧ください。

